

地域医療連携だより

平成20年

3
月号

〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院 地域医療連携室
Tel(088)622-5121(代表)・Fax(0120)20-5583

徳島市民病院の理念

「思いやり・信頼・安心」



一年を振り返って



臨床研修医が市民病院にきて1年がたちます。今回は、3人の臨床研修医のみなさんに、一年を振り返っての思いを書いてもらいました。

初期研修1年を終えて

臨床研修医 宮本真理子



平成19年4月より徳島市民病院で初期臨床研修医としてお世話になっております。初めは、臨床の現場を何も知らない状態からのスタートで、注射が上手くできないと悩み、患者さんに症状を訴えられたときもどういった検査をし、何を処方したらよいのか、どういった点滴をしたらいのか分からず、戸惑うことばかりでした。1年間、上級の先生方や看護師さん、検査技師さん等コメディカルの方々にご指導いただきながら研修をさせていただき、臨床にも少し慣れてきたように思います。また、この1年間で多くの患者さんと接し、患者さんを通

して病気の臨床症状や診断方法、治療法など様々なことを学びました。患者さんが元気になり、笑顔で接して下さったときが何よりの励みとなり、勇気付けられました。医師という職業は責任重大ではありますが、その分大変やりがいのある仕事だと、日々実感しております。

まだまだ勉強することや経験を積むべきことは膨大にあり、一人前の医師と認められるようになるのは随分先となりそうですが、日々感じたこと勉強したことを積み重ね、成長して行けたらと思います。徳島市民病院での残り1年間の研修を有意義に過ごせるよう、また少しでも徳島の医療に貢献できるよう頑張りますので、今後ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

市民病院での研修を振り返って

臨床研修医 三上 千絵



初期臨床研修医として市民病院での研修が始まって約1年になりました。

研修開始時の4月は右を向いても左を向いてもわからない事だらけで、臨床の現場の中では戸惑う事が多く、また1人の医師として患者さんと接する難しさを痛感する日々でした。院内のスタッフの方々や、患者さんに多々ご迷惑をかけながらも、様々な人に支えられてこの1年間で多くの事を学ぶ事ができました。特に、市民病院と言う拠点病院で研修して実感した事は、いかに開業医の先生方

が市民病院の先生方を信頼して大切な患者さんを紹介して下さっているかと言う事です。

その信頼関係の中で病院が成り立っており、研修を通し自分も主治医として患者さんを担当する中で、その責任の重さを痛感しました。自分も早く1人前になってその信頼関係に貢献できるようになれたらと思っております。内科・外科と研修を終え、現在は麻酔科にて研修させて頂いています。研修も残り1年となりましたが、知識・技術の習得はもとより、市民病院スタッフの一員として、患者さんや院内のスタッフの方々、開業医の先生方に信頼して頂ける医師になれるよう成長していきたいと決意を新たにしておりますので、今後ご指導の程よろしくお願申し上げます。

一年を振り返って

臨床研修医 斎藤 梓



こんにちは!!徳島市民病院での研修も、はや一年が経過しようとしています。私自身徳島出身ということもあり、生まれ育ったこの徳島の医療に貢献したい、医師として少しでも徳島の人々の助けになることができれば、との思いで市民病院での研修をスタートさせました。当初はその思いに反して、患者さんへの対応や注射などの基本的な手技さえも満足にできず、失敗ばかりで落ち込む日々でした。患者さんを助けるどころか自分のことで精一杯の毎日でした。

しかし、先生方の熱心な指導のおかげで少しずつ自信が付き、

同期の研修医の仲間達や、看護師をはじめとする多くの医療スタッフの方々にも支えられ、今では日々成長しながらとても充実した研修生活を送ることができています。また、実際に患者さんを受け持つとみると、担当医になるということはただ患者さんの病気を診るということだけではなく、患者さんの精神的なケアはもちろんのこと、患者さんの人生にも大きく関わっていかなくてはならないということをこの一年で強く実感しました。医師という仕事の大変さとともにやりがいの大きさも感じています。

まだまだ医師としては未熟ですが、これからも一日一日の研修生活を大切に、一生懸命頑張っていきます。これからもよろしくお願いたします!!

車椅子を寄贈していただきました

平成20年2月25日（月）に徳島南ライオンズクラブより、車椅子を2台寄贈していただきました。立派な車椅子をいただき、徳島市民病院職員一同大変うれしくっております。



徳島市民病院3階
会議室にて撮影

徳島南ライオンズクラブの皆様、
ありがとうございました。
患者様のために、大切に使用させていただきます。



平成20年2月19日（火）17時15分より、徳島往診クリニックの吉田 大介先生に来ていただき、「今、求められている在宅ホスピスとは」という演題で、在宅ホスピスの現状とネットワークの展望についてご講義していただきました。



吉田先生、貴重なご講義をありがとうございました。
当院のスタッフも、在宅ホスピスについてさらに勉強し、在宅チームの方々とよりスムーズな連携が図れるようにしていきたいと思っております。
今後ともよろしくお願いいたします。

徳島市民病院医療勉強会

統計コーナー

診療科別「地域医療支援病院」の紹介率・逆紹介率

科名	1 月					12 月		11 月			
	初診患者数(A)	初診時間外(B)	紹介患者数(C)	初診即入院(D)	逆紹介患者数(E)	紹介率(%)	逆紹介率(%)	紹介率(%)	逆紹介率(%)		
内科	446	265	78	39	111	45.2	56.3	44.3	54.6	57.6	59.0
小児科	338	217	74	76	86	61.3	53.8	63.9	49.0	69.0	29.9
外科	146	42	91	19	46	84.8	41.1	85.2	64.4	81.5	61.4
整形外	213	41	128	17	122	75.3	68.5	64.1	92.4	65.5	75.7
脳神経	81	25	23	14	50	48.4	78.1	35.2	67.6	53.8	48.4
皮膚科	42	8	5	0	2	14.7	5.9	31.0	24.1	24.2	9.1
泌尿器	47	7	26	0	18	65.0	45.0	54.9	37.3	72.6	54.8
産婦人	77	22	25	6	13	44.8	22.4	41.5	32.1	48.3	21.7
眼科	12	3	4	0	16	44.4	177.8	33.3	122.2	15.4	92.3
耳鼻咽	19	2	1	0	0	5.9	0.0	27.3	18.2	33.3	22.2
放射線	12	0	12	0	12	100.0	100.0	95.2	119.0	97.7	102.3
合計	1,433	632	467	171	476	59.1	54.0	57.9	59.8	65.0	54.7

$$\text{紹介率}(\%) = \frac{[C] + [D]}{[A] - ([B] - [D])} \times 100$$

$$\text{逆紹介率}(\%) = \frac{[E]}{[A] - ([B] - [D])} \times 100$$

平成20年1月の紹介患者数（再診患者を含む）
276医療機関より803名ご紹介いただきました。
ありがとうございました

